



福島医発第1147号(地)
平成28年 7月19日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会 長 松 田 峻一良
(公 印 省 略)

「第八回薬物乱用対策研修会」参加者募集のご案内について

今般、標記の件につきまして、別添のとおり独立行政法人国立病院機構下総精神医療センターより福岡県保健医療介護部健康増進課こころの健康づくり推進室を通じて通知がありました。

国立病院機構下総精神医療センターでは、関係機関の連携により薬物問題に対応するという意識を高め、その連携体系の中で各専門職が果たすべき役割に関して理解を深めていただくことを目的に、本研修会が開催されます。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了解いただき、貴会会員への周知方よろしくお願いいたします。

なお、受講申込方法、受講料等につきましては別紙募集要項をご確認ください。

記

1. 開催日 平成28年11月16日(水)～18日(金)までの3日間
2. 会 場 下総精神医療センター 2階会議室
〒266-0007 千葉県千葉市緑区辺田町 578 番地
3. 内 容 別紙募集要項及び日程表参照
4. 定 員 50名(定員になり次第受付終了)
5. 問合せ先 独立行政法人国立病院機構下総精神医療センター
研修会事務局(担当:寺内真弓)
〒266-0007 千葉県千葉市緑区辺田町 578 番地
TEL 043-291-1221(内線 3007) FAX 043-291-2602
E-mail kusuri@hosp.go.jp

公印省略

28健第1859号
平成28年7月8日

公益社団法人 福岡県医師会 会長 殿

福岡県保健医療介護部健康増進課
こころの健康づくり推進室長
(精神保健班)

「第八回薬物乱用対策研修会」参加者募集のご案内について（送付）

本県の精神福祉行政の推進につきましては、日ごろから御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、独立行政法人国立病院機構下総精神医療センターより、別添のとおり「第八回薬物乱用対策研修会」の開催案内が送付されましたので、お知らせします。

なお、申し込み及び問い合わせについては、直接下総精神医療センターに連絡してください。

また、福岡県域に所在する精神科病院については、当室より通知しております。

福岡県保健医療介護部 健康増進課
こころの健康づくり推進室 精神保健班
担当：卜部（うらべ）
TEL 092-643-3265 FAX 092-643-3271



薬物乱用対策に携わる関係者 各位

第八回 薬物乱用対策研修会 参加者募集のご案内

薬物乱用対策は関係機関が連携して進めるべきものでありますが、現状は効果的な連携体系が成立しているとは言い難い状況です。

当院は平成18年からの研究により、やめようと思いつながら薬物摂取を反復するメカニズムを把握しました。始めの内は理性的な脳で薬物を使うのですが、反復する内に反射的な脳が薬物摂取行動を強く促進するようになります。

当院では反射的な脳に対して条件反射制御法を用いて、欲求を消去することに成功しました。この先、その技法を含む処遇が精神科医療やその周辺機関だけでなく、刑事司法体系の機関においてもなされることが期待されます。

一方で、理性的な脳に対しては、それが計画的な行動を司ることから、薬物使用事犯に対して刑罰で対応する制度が強力な効果を持ちます。この効果は援助側においても利用されるべきです。

刑罰と治療は両方とも、薬物摂取の反復から離れられない方達に円滑に提供されるべきです。ところが、刑罰と治療は相反するものであることから、それらの効果を発揮する取締処分側と援助側の連携は困難にも思えます。しかし、それを可能にする方法を当院は構想し、その構想を関係機関の協力を得て、小規模ではありますが、実務で展開しております。いずれ、我が国の政策として導入されるべきです。

講義の中で、協力機関と当院のこれまでの経験、並びに現在の対応等をご紹介します、この先の課題等をお伝えして、薬物問題に対応するには関係機関の連携が必要であるという意識を高めていただきます。また、その連携を支える各専門職の役割およびその実践方法に関して理解を深めていただけるはずです。

募集要領を同封してご案内させていただきます。

皆様方のご参加をお待ちしております。

平成28年6月30日

独立行政法人国立病院機構下総精神医療センター
院 長 女 屋 光 基
薬物依存治療部長 平 井 慎 二

第八回薬物乱用対策研修会 募集要項

1. 目的

薬物乱用対策を成功させるためには、薬物乱用者に対する取締処分と援助、並びに薬物を乱用したことのない者に対する予防教育等の働きかけが各領域で円滑になされることが望めます。

しかしながら、現在、薬物乱用者のとらえ方に関してさえ共通のものがなく、対応する機関間の協力関係が不良であり、効果的な対応はなされていません。

現状を改善するためにはまず、社会全体が一丸となって薬物乱用問題に対応するという意識の下に、薬物摂取反復のメカニズムに基づいて取締処分側と援助側の連携を構築し、その体系の中で各専門職が担う役割とそれを果たす方法に関して共通の理解を深めなければなりません。

本研修会の講師は、薬物乱用者に各機関の第一線で対応している専門職であり、連携を意識した働きかけが紹介されます。また、ロールプレイにより各機関の効果と限界、および連携の方法の一部を仮想的に体験します。

それらの講義や討論を通じて、参加者は薬物乱用対策の中での自分の役割を認識し、他職種の機能を尊重して、効果的な連携を支える知識を習得します。

2. 実施主体

独立行政法人 国立病院機構 下総精神医療センター

3. 研修予定

1) 研修期間

平成28年11月16日(水)～平成28年11月18日(金)までの3日間

2) 研修会場

〒266-0007 千葉県千葉市緑区辺田町578番地

下総精神医療センター 2階会議室

3) 研修内容：別紙「日程表」を参照

4) 定 員：50名

4. 受講申し込みについて

1) 受講資格

①研修の全てのプログラムを聴講できる方

②薬物乱用の予防、薬物乱用者への対応にかかわっている次の方

- ・取締、検察、裁判、更生保護、矯正等の職員の方
- ・教育、保健、医療、福祉、社会復帰施設、作業所等の職員の方
- ・その他の形で薬物乱用問題の解決にかかわる方

2) 受講申し込み方法と受付期間

①WEB から申し込む場合

ホームページ上の専用申込フォームへ必要事項をご入力の上、送信してください。

※メールアドレスの入力が必要です。添付文書を含むE-mailのやりとりにお差し支えないアドレスをお願いします。(携帯アドレスはご遠慮ください)

※申し込んだ方には自動返信メールをお送りしております。申込から3日程度以内に受付完了通知が届かない場合、お手数ですが事務局までご連絡ください。

②郵送、FAX、E-mailで申し込む場合

同封の申込みフォームもしくはホームページからダウンロード（Word、PDF形式）して郵送、またはFAX、E-mailで送信してください。

FAX：043-291-2602 E-mail：kusuri@hosp.go.jp

3) 受付期間 平成28年7月1日～8月31日まで

申込が定数に達した場合は、受付期間内であっても受付を終了します。

5. 受講者決定について

受講の選考結果については、平成28年9月20日までに各応募者に通知します。

ご都合によりキャンセルをされる場合は、必ず事務局までご連絡ください。一人でも多くの方にご参加いただけるよう、ご協力をお願いいたします。

6. 修了証書の授与について

所定の研修課程を履修した方には修了証書を授与します。

7. 研修受講料等について

①受講料30,000円（資料代込み）

受講の決定通知と同時に振り込みのご案内を申し上げます。

受講料振込後の受講者のご都合によるキャンセルの場合、受講料は返金いたしかねます。

（事前にキャンセルの連絡をいただいた方には、後日研修資料を送付いたします。）

②昼食について

研修会場の周辺には飲食店はございません。

希望される方はお弁当を手配致しますので、研修申込時に申込書にご記入ください。

代金は、研修当日受付にてお支払い願います。（1食約500円程度を予定）

③宿泊について

宿泊の手配を希望される方は、その旨を、研修申込時にご記入ください。

研修会場に近いホテルを仮予約致します。

④懇親会について

研修会初日に懇親会を行います。研修申込時に参加希望か否かをご記入ください。

代金は、研修当日受付にてお支払い願います。（参加費5,000円程度を予定）

なお、当日キャンセル時の払い戻しはできませんので、予めご了承ください。

※昼食代・懇親会費のお支払いはお釣りのないようにご準備願います。

8. 受講時の注意事項

① 研修中の録音、写真及び動画撮影は許可のある関係者以外ご遠慮いただいております。

② 参加者様同志の交流を目的とし、配布する名札・座席表には所属・氏名を記載させていただきます。

9. 研修会についての問い合わせ先

〒266-0007 千葉県千葉市緑区辺田町578番地

独立行政法人国立病院機構下総精神医療センター 研修会事務局：寺内真弓

TEL：043-291-1221（内線：3007） FAX：043-291-2602

E-mail：kusuri@hosp.go.jp

第八回薬物乱用対策研修会 日程表

日時:平成28年11月16日(水)～18日(金)

場所:国立病院機構下総精神医療センター会議室

日 時 等	講 義 題 (仮)	講 師 名 (敬称略) (下総は下総精神医療センター)
【第1日目】 8:50～9:20 9:20～9:30 9:30～9:40 9:40～10:50 10:50～11:00 11:00～12:00 12:00～13:30 13:30～14:30 14:30～14:40 14:40～16:40 16:40～16:50 16:50～17:50 17:50～18:10 18:45～	受付 事務局オリエンテーション 開講挨拶 1. 行動原理と条件反射制御法 － 休憩・アンケート記入－ 2. 看護師主導による治療環境の安定化 － 昼食・休憩・アンケート記入－ 病棟見学(1Group:30分) 3. 自助活動の歴史と存在意義 － 休憩・アンケート記入－ 4. 薬物需要削減のための∞型連携体系 － 休憩・アンケート記入－ 5. ∞型連携における義務衝突の整理と課題 第1日目の講義に関する質疑と応答 希望者による懇親会	事務局 下総 院長 女屋光基 下総 薬物依存治療部長 平井愼二 下総 薬物専門病棟看護師長 堀部泰治 日本ダルク代表、NPO 法人アパリ理事長 近藤恒夫 下総 薬物依存治療部長 平井愼二 北海学園大学 法学部教授 飯野海彦
【第2日目】 9:00～10:00 10:00～10:10 10:10～11:10 11:10～11:50 11:50～13:20 13:20～14:10 14:10～14:50 14:50～15:00 15:00～16:00 16:00～16:10 16:10～17:10 17:10～17:40	6. 援助側職員による対応を取締職員が補う処遇 － 休憩・アンケート記入－ 7. 取締機関における薬物乱用者対策 8. 精神科医療と回復支援施設の連携 － 昼食・休憩・アンケート記入－ 病棟見学(1Group:30分) 9. 薬物乱用対策における回復支援施設の役割 10. 薬物乱用者に対する生活保護のあり方 － 休憩・アンケート記入－ 11. 現行法下で薬物事犯者を治療へ導入する試み － 休憩・アンケート記入－ 12. 矯正施設から社会内施設への情報の提供 第2日目の講義に関する質疑と応答	下総 薬物依存治療部長 平井愼二 警視庁組織犯罪対策部組織犯罪対策第五課 銃器薬物対策第一係長 警部 市村雄介 下総 薬物専門病棟 看護師 加藤照代 千葉ダルク 代表 白川雄一郎 下総 薬物専門病棟 副看護師長 今井義和 NPO 法人アパリ 事務局長 尾田真言 汐の宮温泉病院 医師 中元総一郎
【第3日目】 9:00～10:00 10:00～10:10 10:10～11:10 11:10～12:10 12:10～13:10 13:10～14:10 14:10～14:20 14:20～16:20 16:20～16:50 16:50～17:00	13. 薬物乱用者に対する更生保護のかかわり － 休憩・アンケート記入－ 14. 医療観察法指定通院医療機関の関わる∞連携 15. 薬物事犯の裁判における弁護活動 － 昼食・休憩・アンケート記入－ 16. 薬物事犯者に対する検察の業務 － 休憩・アンケート記入－ 17. 薬物乱用者に対する効果的な裁判(ロールプレイ) 第3日目の講義に関する質疑と応答 閉講式	北海道地方更生保護委員会 事務局長 生駒貴弘 ほっとステーション 大通公園メンタルクリニック 院長 長谷川直実 高橋洋平法律事務所 所長 高橋洋平 最高検察庁 検事 森悦子 下総 薬物依存治療部長 平井愼二

当日の進行状況等で、プログラム内容が変更されることがあります。

申込みフォーム（第八回薬物乱用対策研修会）

FAX : 043-291-2602

E-mail: kusuri@hosp.go.jp

平成28年11月16日（水）～18日（金）の研修会に下記のとおり参加を希望します。

フリガナ

氏 名 (..... 歳)

所属機関

所在地 〒.....

電話番号 FAX 番号

E-mail アドレス@.....

※携帯アドレス不可。Word 等添付文書の受信が可能な E-mail アドレスをお願いします。

上記 E-mail アドレスに、今後の研修会等のご案内もお送りいたします。

ご案内が今後ご不要な場合は、下記の□にチェック（✓）をご記入ください。

☐ 案内を希望しない

職 種 (資格.....)

役 職

① 宿泊所紹介を希望の方は、下線部に○印を付してください。(仮予約をします)

11月15日（火）..... 16日（水）..... 17日（木）.....

② 昼食（弁当）希望の方は、下線部に○印を付してください。

11月16日（水）..... 17日（木）..... 18日（金）.....

③ 懇親会に参加される方は、下線部に○印を付してください。

11月16日（水）懇親会への参加を希望

※昼食申込・懇親会参加の当日キャンセルは出来ませんので、予めご了承ください。